

# ディスポロン 1121

静電助剤 (導電性向上剤)

ディスポロン1121はアルコキシアミン塩を主成分とする静電助剤です。  
塗料の電気抵抗値を改善し、導電性を向上させる事でスプレーによる静電塗装時の微粒化を促進し、塗着効率、付き回り性、仕上がり性を大幅に改良する事が出来ます。

■性 状 (納入規格ではありません)

外 観	黄色～黄褐色透明液体
密 度	1.01 g/cm <sup>3</sup> (20℃)
酸 価	130
アミン価	100

■用途及び使用法

- ・ アクリルメラミン塗料、アルキドメラミン塗料、スチレン化アルキド塗料、アクリルウレタン塗料等に適しています。
- ・ 添加方法はディゾルバーによる攪拌分散が適当です。
- ・ 添加量は塗料配合に対して0.2～0.8% (重量) が標準です。
- ・ ディスポロン1121はアルコキシアミン塩を主成分としていますが、製造時に極性の高い副反応生成物が微量生成し製品中に含有します。通常、顔料が配合された塗料系に添加し使用する場合は問題有りませんが、希釈シンナー中に添加して使用する場合にはこの極性の高い副反応生成物が徐々に結晶化して析出する事が有りますので十分な注意と確認をお願い致します。